

新型コロナウイルスと熊本県内経済  
～その影響を、リーマン級にさせない～

2020年3月

公益財団法人 地方経済総合研究所

# 新型コロナウイルスと熊本県内経済

## ～その影響を、リーマン級にさせない～

新型コロナウイルスに対する不安拡大で、県内経済に影響が及び始めた。ダメージの全容がつかめないと、その不安は、更に増幅する。

影響の大きさについて、2月末時点で、「リーマン級」という認識が出てきた。

「リーマン級」であれば、2008年9月以降の県内の生産・分配・支出のダメージと、そこからの回復過程を明らかにすることで、新型コロナウイルスの経済面への影響を、早期に脱却、もしくは未然に食い止める手掛かりを得ることが出来るかも知れない。

何故なら、経済変動の観点からは、双方とも、繰り返し訪れる循環変動でも、後戻りしない傾向変動や構造変動でもなく、一過性の‘突発変動’であるからだ。

自然災害も、突発変動。熊本地震からの復旧・復興に取り組む過程で得た知見を活かしたい。

### 【主旨】

#### 1. リーマンショック(2008年9月)

リーマンショックによって、熊本県GDPは、2007年度の5.7兆円から2009年度の5.3兆円に、**3,686億円(6.5%)減少**した。元の水準に回復したのは、6年後の2015年度。

なお、賃金の回復は、未だ道半ばであり(図表1)、特に「外食/宿泊」「レジャー等」への支出節約が大きかった(図表2)。

#### 2. 新型コロナウイルス

新型コロナウイルスの影響がリーマン級になると、そのダメージは、地震以降に生まれている復興特需の**約4千億円**に相当する。

リーマンショックの県内経済への波及経路は、生産活動の低下⇒賃金の低下⇒消費低迷の流れであったが、今回は、川下(消費生活)も直接的に影響を受けるのが特徴。娯楽・レジャー、旅行、外食などの自粛の動きだ。

仮に、個人消費にリーマン級の減少(1,902億円)が起きると(図表3)、その影響は県内全産業に波及し、生産額(売上)は、2,784億円(2.6%)減少すると推計した(図表4)。

#### 3. 対策

リーマンショックからの回復には、6年を要した。

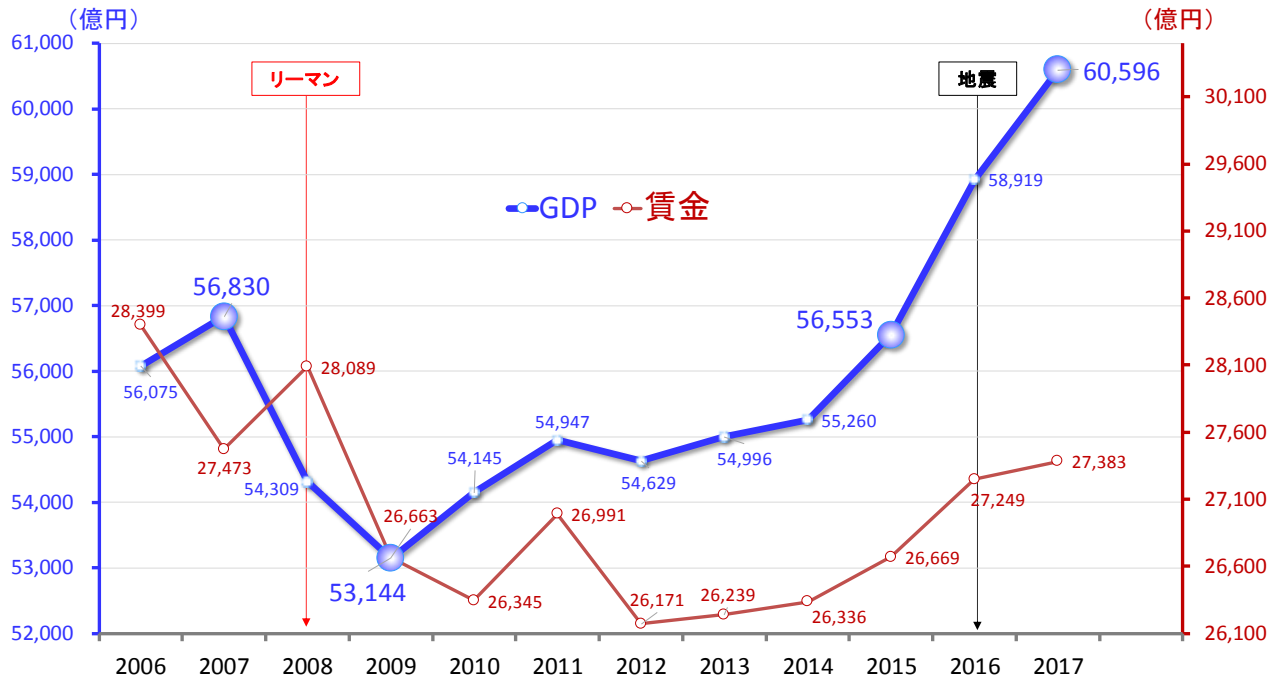
その間、2010年のくまモン誕生、2011年の新幹線開業、2012年の熊本市の政令市移行などが、後押ししたと考えられる。

今回、留意が必要なのは、地方経済にとって最も重要な消費生活に、直接影響を与える点だ。

消費生活＝所得×マインド

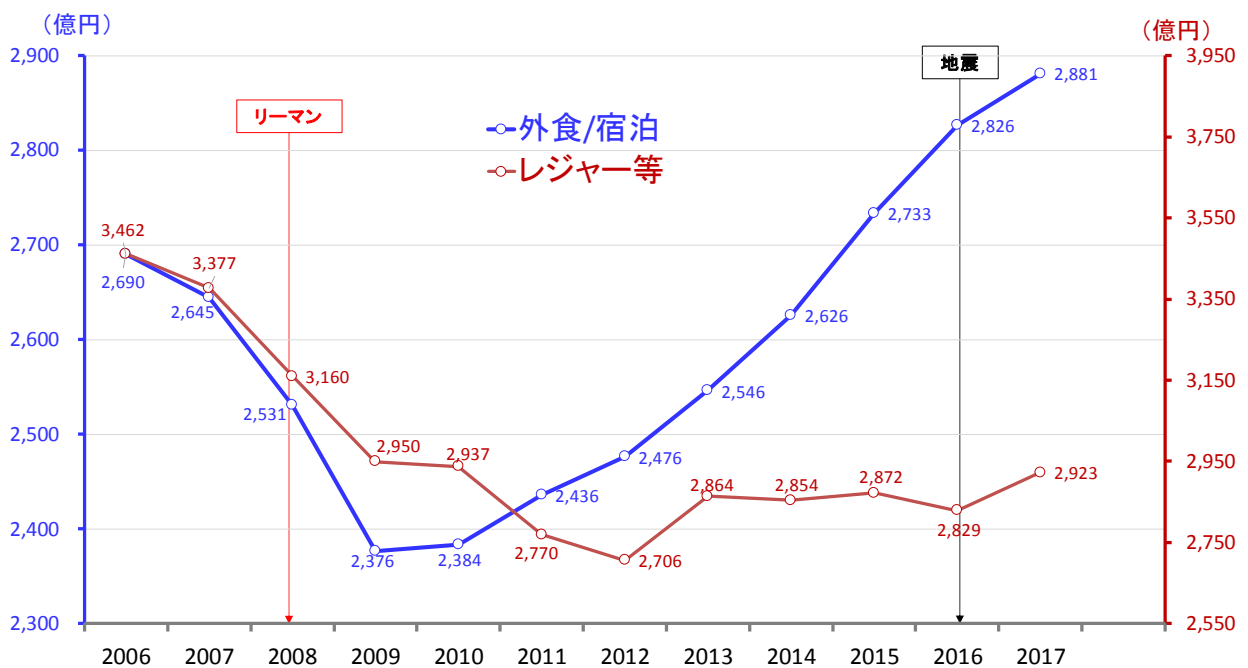
リーマン級に至らせないため、適切な感染予防と同時に、冷静な対応が強く求められる。ましてや、不安をあおる言動には、皆でホイッスルを鳴らしたい。

図表1: 熊本県のGDPと賃金



資料: 熊本県「県民経済計算」

図表2: 熊本県内の最終消費支出「外食/宿泊」「レジャー等」



資料: 図表1に同じ

図表3: 熊本県「家計最終消費支出」

(億円)

年度	① 2007	2008	② 2009	②-①	(%)
食料・非アルコール飲料	4,803	4,868	4,854	52	1.1
アルコール飲料・たばこ	1,037	976	934	△103	△10.0
被服・履物	1,240	1,235	1,213	△27	△2.2
住居・電気・ガス・水道	8,108	8,129	8,015	△94	△1.2
家具・家庭用機器・家事サービス	1,438	1,433	1,365	△73	△5.1
保健・医療	1,034	998	1,028	△5	△0.5
交通	3,253	3,154	3,204	△49	△1.5
通信	1,144	1,187	1,259	115	10.0
娯楽・レジャー・文化	3,377	3,160	2,950	△427	△12.6
教育	773	753	738	△34	△4.4
外食・宿泊	2,645	2,531	2,376	△268	△10.1
その他	4,977	4,245	3,990	△987	△19.8
TOTAL	33,828	32,669	31,926	△1,902	△5.6

資料: 図表1に同じ

図表4: 上記の県内産業への影響(減少額)

(億円)

産業部門	① 消費支出 減少額	② 中間需要 への影響	③ 消費支出 (二次影響)	④ 移輸入	①+②+③+④ 生産額 (売上減少額)	減少率 (%)	GDP の影響
1 小売業	201	26	97		324	5.6	223
2 飲食サービス	300	3	41	△84	261	12.5	111
3 娯楽サービス	238	4	33	△31	243	17.3	163
5 金融・保険	109	67	53	△53	176	5.1	98
6 対個人サービス	151	4	21	△15	161	20.7	101
7 卸売業	85	64	41	△61	130	2.7	56
8 食料品	121	68	62	△157	94	3.8	28
9 道路輸送	50	22	14	△0	86	3.9	61
10 通信		46	31	△1	76	2.8	28
11 洗濯・理容・美容等	60	3	13	△2	74	12.7	50
12 電力	39	50	19	△37	71	4.5	25
14 対事業所サービス	5	119	2	△68	58	2.4	42
15 自動車整備等	24	36	11	△14	57	3.9	21
16 不動産仲介・賃貸	3	49	1	△4	49	3.6	18
17 運輸附帯サービス	25	25	6	△10	46	6.2	28
18 宿泊業	52		7	△17	43	7.0	20
19 耕種農業	23	26	11	△21	39	1.6	21
20 航空輸送	45	4	6	△21	35	11.4	7
その他	370	638	478	△723	764	1.6	427
TOTAL	1,902	1,254	947	△1,318	2,784	2.6	1,530

資料: 「熊本県産業連関表」を用いて試算